



# 長野県鉱工業指数 2022年12月分(速報)及び2022年分(速報)をお知らせします

## 概況

### 1 2022年12月分(速報)

2022年12月の長野県鉱工業指数は、前月比(季節調整済指数)で、生産は2.9%増と2か月ぶりの上昇、出荷は6.8%減と3か月ぶりの低下、在庫は7.5%増と2か月ぶりの上昇となりました。

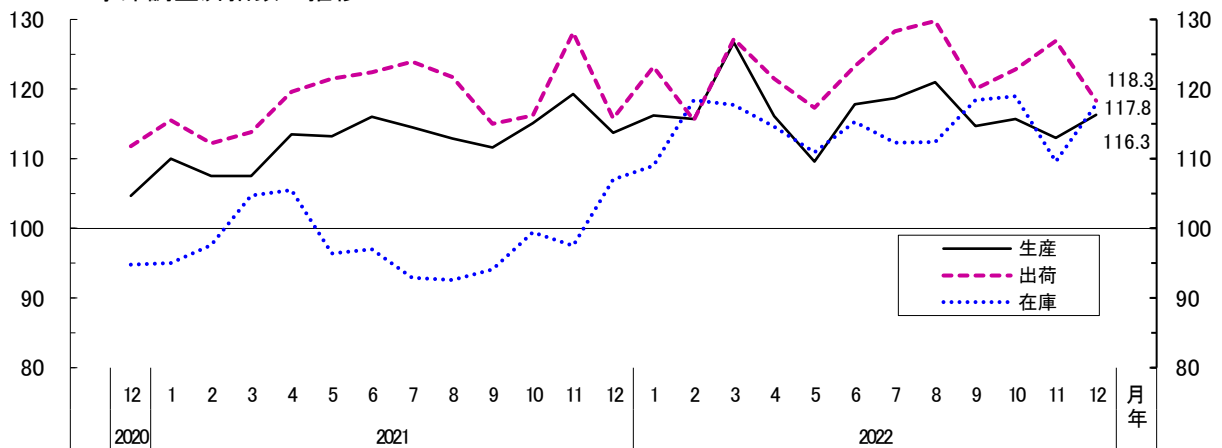
前年同月比(原指数)では、生産は0.3%増と3か月ぶりの上昇、出荷は0.7%増と2か月ぶりの上昇、在庫は10.1%増と15か月連続の上昇となりました。

平成27年(2015年)=100

項目	季節調整済指数	前月比(%)	原指数	前年同月比(%)
生産	116.3 ( 113.0 )	2.9 ( △ 2.3 )	119.7 ( 116.8 )	0.3 ( △ 5.3 )
出荷	118.3 ( 126.9 )	△ 6.8 ( 3.3 )	124.0 ( 125.9 )	0.7 ( △ 0.9 )
在庫	117.8 ( 109.6 )	7.5 ( △ 7.9 )	120.0 ( 116.3 )	10.1 ( 12.4 )

※( )内の数値は、2022年11月分確報値

季節調整済指数の推移

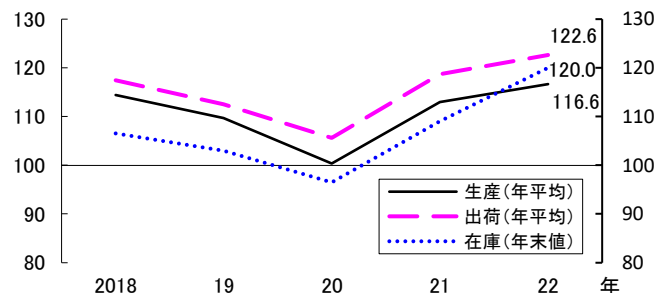


### 2 2022年分(速報)

2022年の年間平均は、前年比(原指数)で、生産は3.3%増と2年連続の上昇、

出荷は3.3%増と2年連続の上昇、在庫は10.1%増と2年連続の上昇となりました。

項目	原指数	前年比(%)
		3.3
生産 (年平均)	116.6	3.3
出荷 (年平均)	122.6	3.3
在庫 (年末値)	120.0	10.1



※1) 季節調整済指数とは、原指数を季節調整(毎年季節的に繰り返される変動を取り除くこと)した指数のことで、原指数 ÷ 季節指数により算出します。

※2) 原指数とは、生産等の基準数量(基準となる年の月平均の数量)に対する当月の数量の割合のことで、当月の数量 ÷ 基準数量により算出します。

◎「長野県鉱工業指数」はインターネットでも提供しています。⇒ <https://www.pref.nagano.lg.jp/tokei/tyousa/iip.html>

信州版「新たな日常のすゝめ」



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

企画振興部 総合政策課統計室 統計第一係  
 (室長) 西川 裕 (担当) 番場 一吉  
 電話 : 026-235-7070 (直通)  
 026-232-0111 (代表) 内線5118  
 F A X : 026-235-0517  
 E-mail tokei@pref.nagano.lg.jp

# 1 2022年12月分(速報)

## (1) 生産・出荷・在庫の業種別動向

		主な業種	季節調整指数	前月比(%)	寄与した主な品目
17業種	上昇 9	食料品工業	107.5	14.5	飲料
		情報通信機械工業	168.7	13.0	
		輸送機械工業	120.0	6.4	
	低下 7	金属製品工業	67.6	△ 8.3	
		その他工業	34.7	△ 13.3	
		電子部品・デバイス工業	129.9	△ 1.4	電子回路

17業種	上昇 4	輸送機械工業	117.4	2.3	
		窯業・土石製品工業	85.6	0.9	その他の窯業・土石製品
		木材・木製品工業	99.2	1.1	製材
	低下 13	汎用・生産用・業務用機械工業	141.5	△ 7.6	
		化学工業	110.7	△ 51.1	医薬品
		その他工業	51.1	△ 30.9	その他製品工業

16業種	上昇 11	化学工業	205.2	110.5	医薬品
		その他工業	118.6	23.4	その他製品工業
		電子部品・デバイス工業	101.0	8.8	
	低下 5	情報通信機械工業	100.0	△ 9.7	
		窯業・土石製品工業	96.4	△ 3.1	
		非鉄金属工業	113.1	△ 2.5	

※「主な業種」については、寄与度(全体に与える影響)の大きいものを掲載してあります。

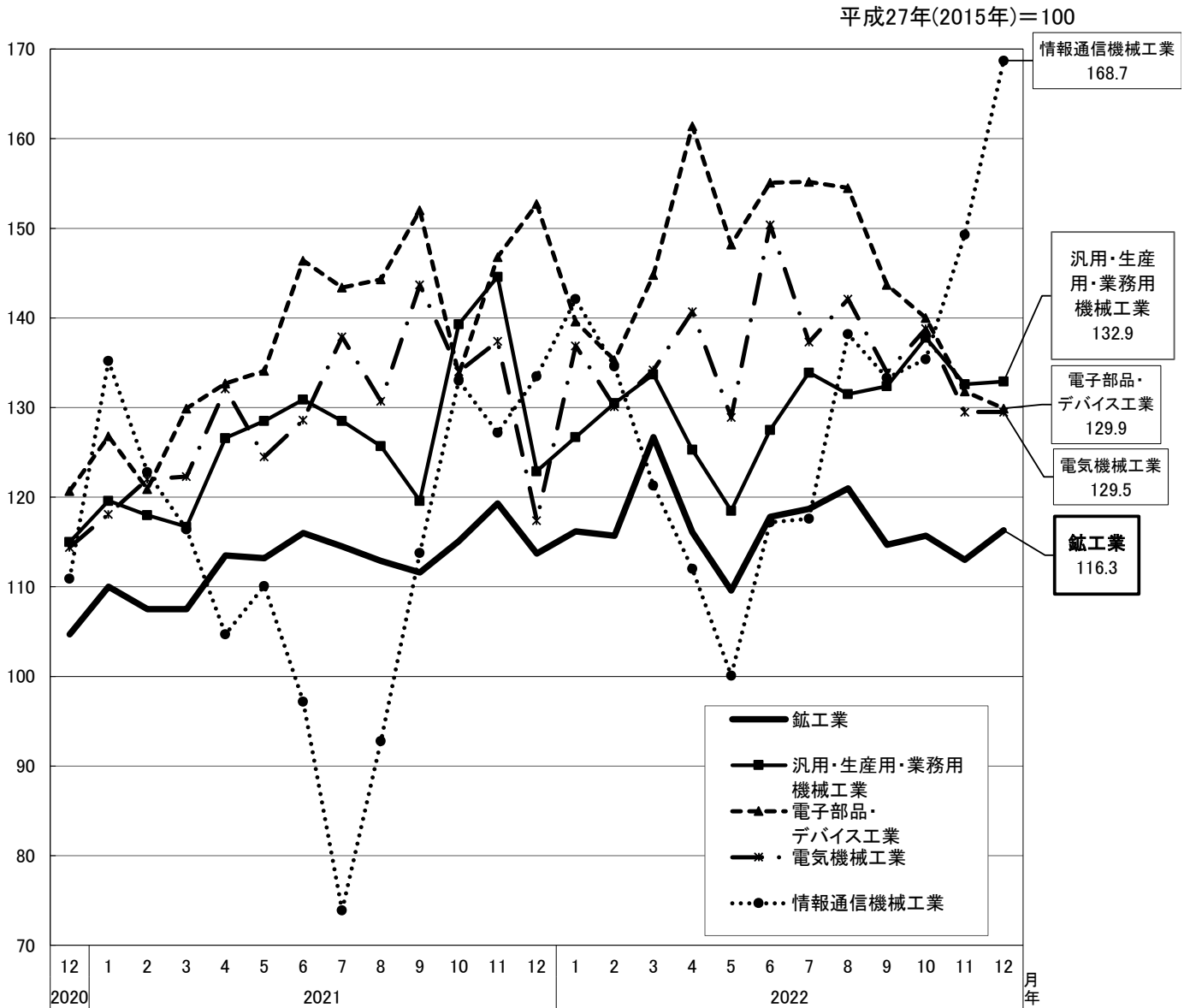
※「寄与した主な品目」については、対象事業所が少数の場合は掲載していません。

※前月比が横ばいの業種は業種数に含みません。

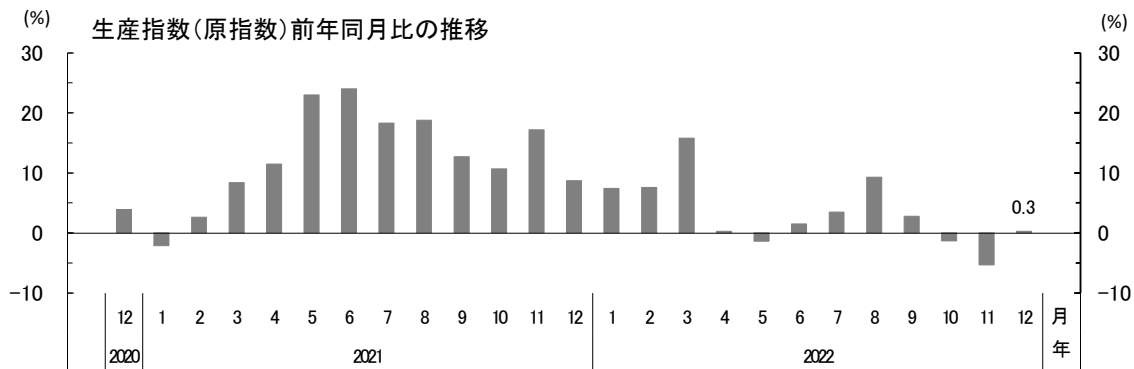
※「汎用・生産用・業務用機械工業」に係る、「寄与した主な品目」の( )内は次の区分によります。

(汎): 汎用機械 (生): 生産用機械 (業): 業務用機械

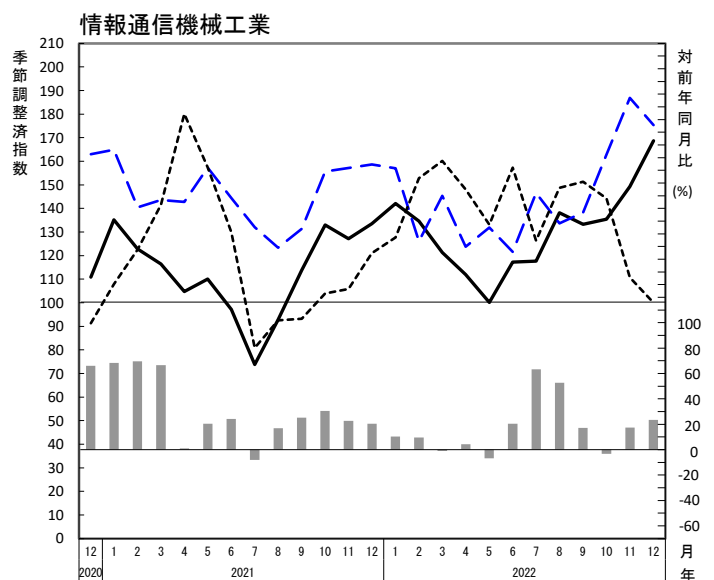
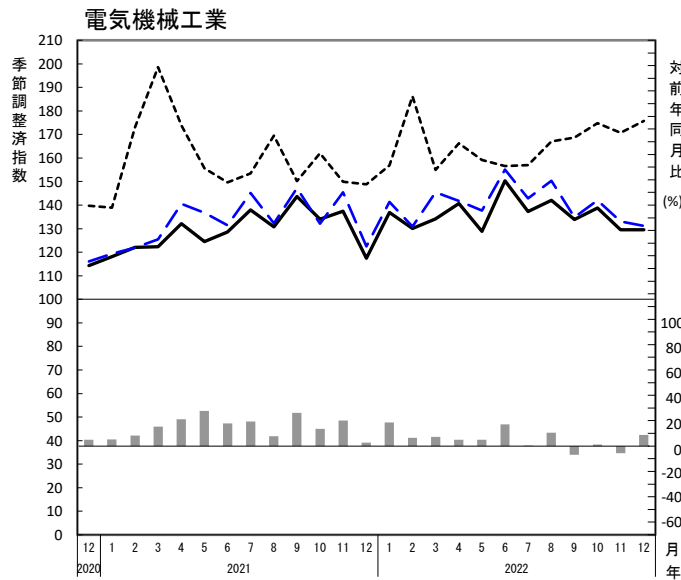
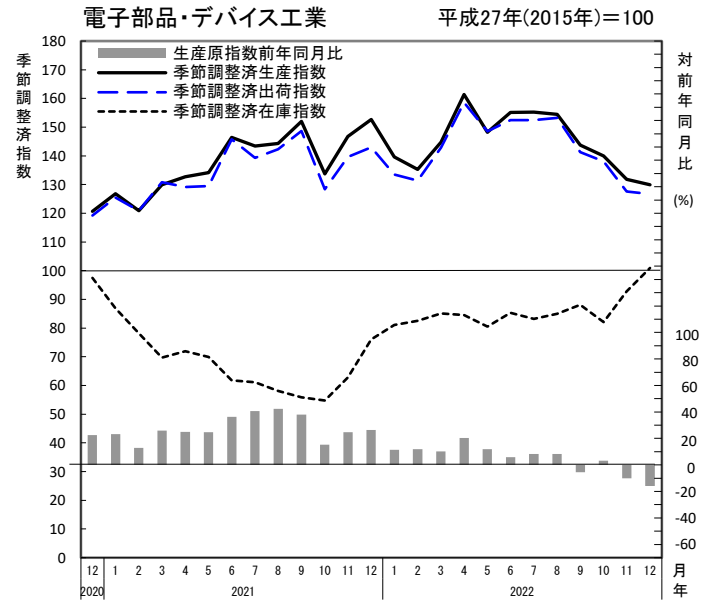
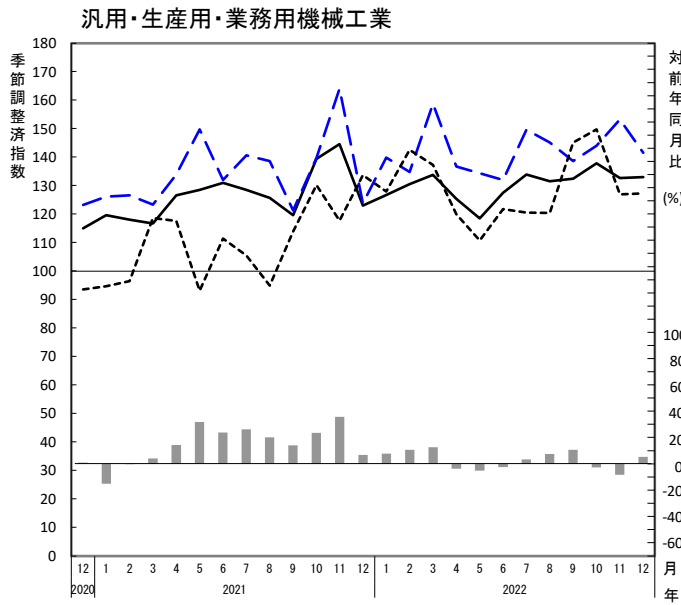
(2) 主な業種の生産指数(季節調整済指数)の推移



(3) 生産指数(原指数)前年同月比の推移



#### (4) 主な業種の生産指数等の推移



#### (5) 財別の動き(季節調整済指数)

平成27年(2015年)=100

項目	最終需要財		投資財		消費財		生産財	
	指数	前月比(%)	指数	前月比(%)	指数	前月比(%)	指数	前月比(%)
生産	119.9 ( 113.4 )	5.7 ( △ 4.5 )	136.0 ( 133.3 )	2.0 ( △ 5.3 )	102.8 ( 92.1 )	11.6 ( △ 1.4 )	112.5 ( 113.3 )	△ 0.7 ( 0.9 )
出荷	124.7 ( 137.2 )	△ 9.1 ( 6.2 )	140.7 ( 149.8 )	△ 6.1 ( 3.7 )	103.5 ( 122.8 )	△ 15.7 ( 8.6 )	112.4 ( 118.7 )	△ 5.3 ( 0.3 )
在庫	145.5 ( 133.8 )	8.7 ( △ 11.8 )	189.1 ( 186.9 )	1.2 ( △ 10.7 )	105.1 ( 84.4 )	24.5 ( △ 14.9 )	86.8 ( 82.7 )	5.0 ( △ 2.7 )

※( )内の数値は、2022年11月分確報値

## 2 2022年分(速報)

### (1) 季節調整済指数の動向(2022年・四半期ごと)

季節調整済指数の四半期ごとの動きをみると、

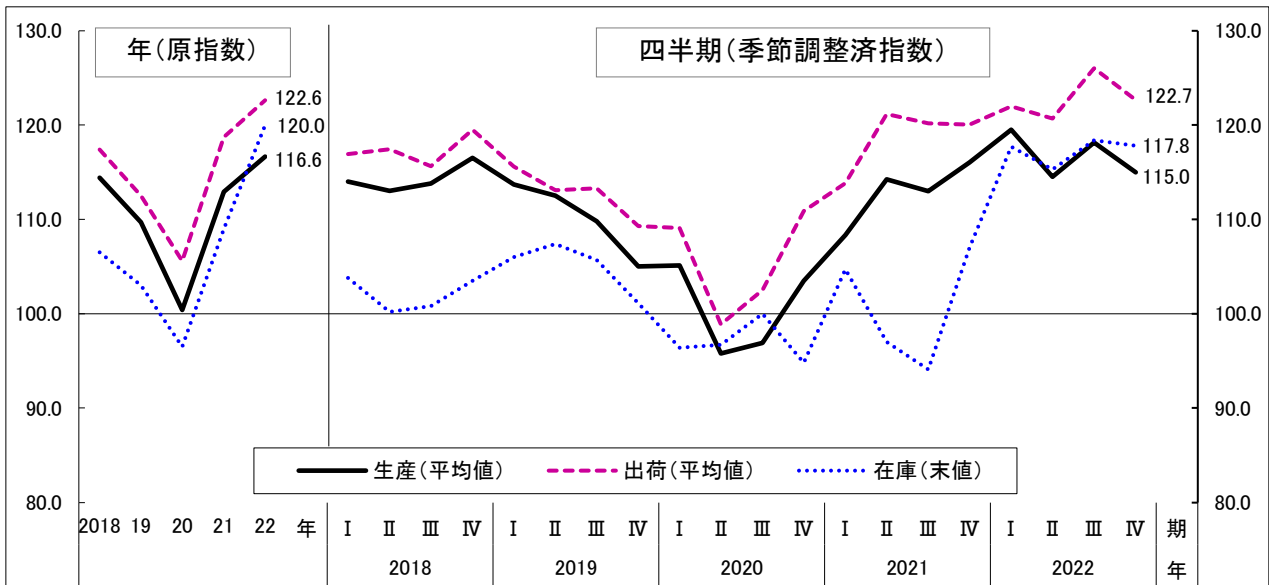
○生産は、第Ⅰ期に上昇したのち、第Ⅱ期以降は低下と上昇を繰り返しています。

○出荷は、第Ⅰ期に上昇、第Ⅱ期に低下したのち、第Ⅲ期に大きく上昇し、第Ⅳ期に低下しました。

○在庫は、第Ⅰ期に大きく上昇したのち、第Ⅱ期以降は低下と上昇を繰り返しています。

鉱工業指数の推移(年・四半期)

平成27年(2015年)=100



### (2) 原指数の動向(2022年・年間平均)

原指数の年間平均は、前年比で、生産は3.3%増と2年連続の上昇、出荷は3.3%増と2年連続の上昇、在庫は10.1%増と2年連続の上昇となりました。

年次別鉱工業指数(原指数)

平成27年(2015年)=100

年次	生産		出荷		在庫	
	年平均	前年比(%)	年平均	前年比(%)	年末値	前年比(%)
2018	114.4	5.5	117.4	5.8	106.5	△ 1.8
2019	109.7	△ 4.1	112.5	△ 4.2	103.0	△ 3.3
2020	100.4	△ 8.5	105.6	△ 6.1	96.5	△ 6.3
2021	112.9	12.5	118.7	12.4	109.0	13.0
2022	116.6	3.3	122.6	3.3	120.0	10.1

(注)2021年、2022年の数値は速報値であり、今後年間補正等により修正されることがあります。

### (3)生産・出荷・在庫の動向

○生産指数(原指数)は、116.6で前年比3.3%増と2年連続の上昇

	項目	業種数	主な業種	前年比(%)	寄与した主な品目
生産	上昇	9	化学工業	56.6	医薬品 電子回路
			情報通信機械工業	14.8	
			電子部品・デバイス工業	4.4	
17業種	低下	8	金属製品工業	△ 16.2	金属製ばね その他の製品工業 飲料
			その他工業	△ 11.0	
			食料品工業	△ 1.9	

○出荷指数(原指数)は、122.6で前年比3.3%増と2年連続の上昇

	項目	業種数	主な業種	前年比(%)	寄与した主な品目
出荷	上昇	8	汎用・生産用・業務用機械工業	5.9	半導体素子 医薬品
			電子部品・デバイス工業	5.0	
			化学工業	44.8	
17業種	低下	9	食料品工業	△ 2.1	飲料 自動車部品
			輸送機械工業	△ 1.4	
			情報通信機械工業	△ 0.5	

○在庫指数(原指数・年末値)は、120.0で前年末比10.1%増と2年連続の上昇

	項目	業種数	主な業種	前年末比(%)	寄与した主な品目
在庫	上昇	11	化学工業	194.7	医薬品
			電子部品・デバイス工業	32.8	
			電気機械工業	18.1	
16業種	低下	5	情報通信機械工業	△ 17.4	金属製ばね
			汎用・生産用・業務用機械工業	△ 4.7	
			金属製品工業	△ 2.1	

※「主な業種」については、寄与度(全体に与える影響)の大きいものを掲載してあります。

※「寄与した主な品目」については、対象事業所数が少数の場合は掲載していません。

※前月比が横ばいの業種は業種数に含みません。

※「汎用・生産用・業務用機械工業」に係る、「主な品目」の( )内は次の区分によります。

(汎):汎用機械 (生):生産用機械 (業):業務用機械